社会人向け

令和 7 年 2 月 19 日修正

令和 7 年度（2025 年度）
岐阜大学大学院 履修証明プログラム
気象データアナリスト養成プログラム
募集要項

申請受付期間：	令和 7 年 2 月 10 日（月）～令和 7 年 2 月 25 日（火） （大学院生向けプログラムと受付期間が異なります）
1 次審査結果通知：	令和 7 年 2 月 26 日（水）
受講資格審査面接：	令和 7 年 2 月 28 日（金）～令和 7 年 3 月 2 日（日）
選抜審査面接：	令和 7 年 2 月 28 日（金）～令和 7 年 3 月 2 日（日）
受講者発表：	令和 7 年 3 月 5 日（水）
プログラム期間：	~~令和 7 年 4 月 1 日（火）～令和 8 年 3 月 31 日（火）~~ 令和 7 年 4 月 10 日（木）～令和 8 年 3 月 19 日（木） （1 年間：大学院生向けプログラムと期間が異なります）

令和 7 年 2 月 1 日

岐阜大学大学院自然科学技術研究科

社会人向け

気象データアナリスト養成プログラムの目的と意義

気象や気候はさまざまな産業や社会に大きく影響し、気象データや気象情報は防災情報としてのみならず様々なビジネスや社会課題の解決に利活用できます。しかしながら、企業の多くは、経験と勘に頼り、現場で気象データを十分に利活用できていないのが現状です。Society5.0 の実現のために、ビッグデータである気象データを高度なデータサイエンスと組み合わせて、地域産業の新規ビジネス創出や地域社会の課題解決に貢献できる高度人材「気象データアナリスト」の育成が求められています。

本プログラムは、気象データをビジネスや地域課題の解決に活用するために必要となる「気象データ理解力」「IT 活用力」「ビジネス課題解決力」を兼ね備える気象データアナリストを養成するためのプログラムです。本プログラムは、経済産業省「第四次産業革命スキル習得講座」および気象庁「気象データアナリスト育成講座」の認定を受けています。岐阜大学大学院自然科学技術研究科の履修証明プログラムとして、本プログラムの履修生は、大学院生と共に特色のある教育プログラムを通じて、

- 様々な気象要素や気象現象を理解し、気象データリテラシーを習得します。
- 気象データをサンプルとして統計分析や機械学習の原理と処理の過程を習得します。
- 様々な気象データの特性を理解し、収集・デコード・可視化の過程を習得します。
- 気象データとオープンデータをかけ合わせた分析を行い、気象データに基づく意思決定を実践します。

本プログラムを修了した履修生には、岐阜大学長より「岐阜大学気象データアナリスト養成プログラム修了証書」が授与されます。

気象データアナリスト養成プログラムの概要

本プログラムは、以下の全 8 科目（1 科目＝8 コマ）から構成されます。

「気象学特論 I」	「気象学特論 II」
「気象データサイエンス論 I」	「気象データサイエンス論 II」
「気象データ基礎 I」	「気象データ基礎 II」
「気象データ応用 I」	「気象データ応用 II」

1 コマは 1.5 時間からなり、前学期（4 月～8 月前半）と後学期（10 月～2 月前半）の 1 年間を通じて、1 週間に 2 コマずつ合計 96 時間の授業を全てオンライン・オンデマンドで受講します。

上記の 8 科目は、岐阜大学大学院自然科学技術研究科の授業科目から構成され、科目等履

社会人向け

修生制度が適用されています。履修証明プログラム修了者が岐阜大学大学院へ入学した際にも、既修得単位として認められます。

履修証明プログラムとは

平成 19 年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。大学等において、通常の学生を対象とする学位プログラムに加え、社会人等の学生以外のものを対象とした一定のまとまりある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書を交付できることになりました。

各大学等において、社会人等の多様なニーズに応じた様々な分野の学習機会が積極的に提供されることが期待されています。

科目等履修生制度とは

岐阜大学及び岐阜大学大学院において開講している授業科目の「単位修得」を目的として入学した者を科目等履修生といいます。

科目等履修生として、本学において履修した授業科目は、試験等で総合的に判断し、単位を認定します。認定された単位は、願い出により単位修得証明書が交付されます。

社会人向け

1. 募集人数

社会人：30 名程度

2. 講習期間・費用

期間：令和 7 年 4 月 10 日（木）～令和 8 年 3 月 19 日（木）
費用：35 万円

- 講習料は、科目等履修生として収納される検定料、入学料、授業料等に含むものとします。
- 講習料は、後日、事務局より指定された方法で令和 7 年 4 月 1 日以降に納入をお願いします。
- 一度納入された講習料は、事由の如何を問わず返還には応じられません。
- 本プログラムは、令和 7 年 4 月より雇用保険法第 60 条の 2 第 1 項に規定する教育訓練給付金の専門実践教育訓練として厚生労働大臣より指定されました。詳しくは、厚生労働省のホームページ「教育訓練給付制度」をご覧になるとともに、対象となる方については、住所を管轄する公共職業安定所までお問い合わせ及び申請手続きをお願いします。

3. 受講申請資格

この講座は岐阜大学大学院自然科学技術研究科の履修証明プログラムとして実施されるため、申請者は下記の①～⑧のいずれかに該当する必要があります。

① 日本の大学を卒業した者
② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

社会人向け

⑧　短期大学、高等専門学校、高等学校、専修学校及び各種学校等を卒業した技術者で、本研究科において、個別の受講資格審査により、大学を卒業したものと同等以上の学力があると認めた者

※受講資格⑧に該当する申請者については、令和 7 年 2 月 28 日（金）～令和 7 年 3 月 2 日(日)に受講資格の資格審査面接をオンラインで実施します(Microsoft Teams を利用予定)。1 次審査結果の通知時に、面接時間を個別に連絡します。

4. 受講要件

申請者は、以下の①～④の全てを満たしていることを受講の必須要件とします。

①　1 年間を通じて全ての講座を受講できること。※1
②　Windows 10 以降の OS を搭載した自身で所有するパソコンを用意できること。※2
③　②のパソコンを高速インターネット回線に接続して受講できること。
④　②のパソコンにデータ保存用の大容量ハードディスクを準備できること。※3
⑤　修了時アンケート調査と修了後フォローアップ調査に協力できること。

※1: 全てオンライン・オンデマンド授業で受講できます。オンライン・オンデマンド授業とは、受講生が好きな時間に好きな場所から受講（Microsoft Teams 使用）できる授業を指します。対面でリアルタイムの出席の必要はありません。

※2: 多量な計算処理を行うため、できる限りハイスペックなパソコンを用意できることが望まれます。ハードウェア要件の目安として、「OS：Windows10(64bit)以上、CPU：Intel Core i シリーズ（第 4 世代以降)、メモリ：16GB 以上、ストレージ：500GB 以上、Web カメラ：有、マイク：有、スピーカー：有」となります。職場や他人のパソコンを利用することは不可とします。他の OS（Mac OS や Linux など）を搭載したパソコンでも利用できますが、環境構築や動作確認は各自の責任で対応していただきます。

※3: ハードディスクは 500GB 以上の容量を有することが望まれます。外付け・内蔵いずれでも可とします。

また、申請者は、以下の①～④の全ての知識・技術を有していることを受講の推奨要件とします。

①　高等学校の数学・物理・化学の知識
②　大学初年次の微分積分や線形代数の知識
③　言語は問わないが、プログラミングに関する知識・技術
④　Microsoft Word、Excel、PowerPoint による基本的な情報処理の知識・技術

社会人向け

上記の受講要件等についての詳細は、「8. **問い合わせ先**」の岐阜大学工学部附属応用気象研究センターの事務局にお問い合わせください。

5. 受講申請手続

(1) 申請期間

令和 7 年 2 月 10 日（月）～令和 7 年 2 月 21 日（金）16:00（ゲストバウチャー発行）
令和 7 年 2 月 10 日（月）～令和 7 年 2 月 25 日（火）23:59（申請書類提出）

(2) 提出方法

申請書類の提出は，以下の手順でオンラインによる提出のみを受け付けます。

1. 申請様式をホームページより入手し、「5. (3) **提出書類**」の一式を作成してください。申請ファイルにはパスワードによる保護はかけないでください。
2. 申請書類の提出は、ファイル転送用のゲストバウチャー（NII FILESENDER）の発行が必要となります。ゲストバウチャーは、以下のサイトで発行してください。

   https://forms.office.com/r/MEZM5QZ8zi

   発行には 1～2 日程度を要することがありますので申請書類の提出前に余裕を持って手続きをしてください。ゲストバウチャーの発行期限は 2 月 10 日（月）～2 月 21 日（金）16:00 までです。尚、ゲストバウチャーの発行申請だけでは、申請書類提出にはなりませんのでご注意ください。
3. 事務局より送付されるゲストバウチャーのバウチャーリンクをクリックして「5. (3) **提出書類**」の全てをドラッグ＆ドロップして、件名「受講申請（申請者のお名前)」メッセージ「空欄」の状態で申請期間内に「送信」ボタンを押して下さい。送信の際には、「ファイルを暗号化してより安全に送信する」のチェックボックスにチェックを入れないでください。これにより申請書類の提出が完了します。尚、バウチャーによる送信回数は 1 回に制限されています。提出書類の再送信・差替えは原則不可とします。同一人物によるゲストバウチャーの複数回の発行は原則認めません。
4. 指定のメールアドレスに申請書類の受領確認のメールが送られることをご確認ください。申請期限を過ぎた申請はいかなる理由であっても一切受け付けません。

(3) 提出書類

社会人向け

受講申請書（様式-1B)、志望理由書（様式-2B)、受講要件等チェックリスト（様式-3B)、面接希望調査（様式-4B)、および、顔写真データ

- 専用の Word ファイル（wda_application_bc2025.docx）にご記入ください。様式は、岐阜大学工学部附属応用気象研究センターのウェブサイトからダウンロードしてください。
- 受講申請書には、申請 3 ヶ月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真を該当箇所に貼付してください。学生証発行の際にも利用するため解像度の高い写真を貼付してください。顔写真データは、Word ファイルへの貼付とは別にオリジナルの JPEG ファイルも一緒に送付してください。
- 志望理由書には、志望理由（申請者のこれまでの理数系科目（推奨要件①②）やプログラミング等（推奨要件③④）の学習経験（あれば年数や資格)。これまでのビジネス経験（あれば年数や資格)。その他、自己ＰＲ。現在抱えている課題。本プログラムの受講後に目指したい姿。)、学習意欲（本プログラムへの期待。気象学やプログラミングの学習意欲。グループワークへの参加意欲。)、および、学習環境（１年間継続して学習に取り組める環境。周囲の協力・理解。計算機環境。）について具体的に記入してください。
- 受講要件等チェックリストには、受講申請資格、必須要件、および、推奨要件を満たしているかどうかを確認し、該当している場合にはチェックボックスにチェック☒を入れてください。
- 面接希望調査には、令和 7 年 2 月 28 日（金）～令和 7 年 3 月 2 日（日）の 3 日間の中から都合が悪い時間帯のチェックを外してください（☒：都合が良い，☐：都合が悪い)。
- 申請ファイルは PDF 形式（パスワードなし）に変換してください。ファイルは様式ごとに分割する必要はありません。
- 申請ファイルは、提出先に安全かつ確実に送付されるよう、事務局が発行する NII FILESENDER のゲストバウチャーにより提出していただきます。そのため、申請ファイルにはパスワードによる保護をかけないでください。

<注意事項>

- 申請手続後の提出書類の内容変更は認められません。
- メール添付による申請は受け付けません。
- 書類不備の場合は申請を受け付けません。
- 申請書類は返却いたしませんので、ご了承ください。

6. 受講者の選抜

気象データアナリスト養成プログラムの受講者を選抜するための審査を行います。

社会人向け

(1) 選抜方法

受講申請書類およびオンライン面接（Microsoft Teams を使用予定）により厳正に審査し、プログラムの受講者を選抜します。まず、提出された受講申請書類に基づき、令和 7 年 2 月 26 日（水）に 1 次審査結果を通知します。 1 次審査結果の合格者には、面接の詳細を個別に連絡します。面接審査は、令和 7 年 2 月 28 日（金）～令和 7 年 3 月 2 日（日）の期間に各 10 分程度で実施します。この期間以外での面接の実施には応じられません。ご希望の面接時間帯を予め提出書類「面接希望調査（様式-4B)」の中で指定してください。

(2) 面接時の本人確認

面接時に本人確認のため免許証等の公的身分証明書の提示をお願いします。そのため、Web カメラをオンにした状態（背景ぼかしなし）でオンライン面接に接続してください。

(3) 選抜結果の通知

選抜結果は、令和 7 年 3 月 5 日（水）に、結果通知書を本人宛に発送するとともに、岐阜大学工学部附属応用気象研究センターのウェブサイト（https://www1.gifu-u.ac.jp/~amet/wda.html）に予め通知した受験番号のみ発表します。尚、合格者には、後日、最終出身校の卒業（修了）証書の写しまたは卒業（修了）証明書の写しを提出していただきますのであらかじめご準備ください。

7. 個人情報の取扱い

提出された申請書等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、審査システムに登録されますが、申請書等及び登録された個人情報は、岐阜大学工学部附属応用気象研究センターが責任を持って管理します。

受講資格審査終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはなく、第三者に開示することもありません。

① 合格者について、受講手続きに必要なデータを使用する場合。
② 受講者について、カリキュラム登録、成績管理等、本人が気象データアナリスト養成プログラムを受講する上で必要な事務にデータを使用する場合。
③ 受講者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合（ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者のみに限定し、公表する場合、個人識別ができない状態で行います)。

8. 問い合わせ先

〒501-1193　岐阜市柳戸 1-1
岐阜大学工学部附属応用気象研究センター事務局
TEL＆FAX: 058-293-2431

社会人向け

E-mail: amet@t.gifu-u.ac.jp
ウェブサイト：https://www1.gifu-u.ac.jp/~amet/wda.html